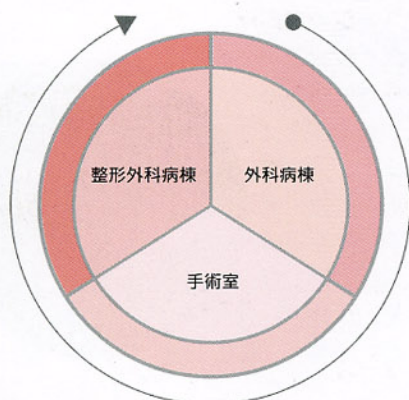


新人看護師卒後研修プログラム

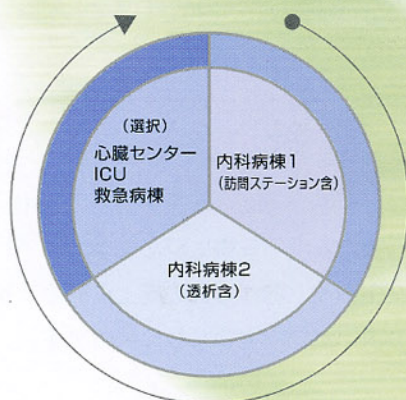
卒後看護学生が行える看護技術の実習は制限される傾向にあります。医療環境の変化により看護職員には従来より高い能力が求められる状況になっています。

このプログラムは、個人の得意分野や今後進んでいきたい分野のコースを選択したローテーションの中で、各部署の主疾患の看護を学び、基礎看護技術を習得することで視野を広く学び、9ヶ月後配置部署の選択をするというものです。基本コースは4コースで、外科コース・内科コース・超急性期コース・母子コースがあり、関連部署を3ヶ月ごとにローテーションするプログラムです。各部署にて3ヶ月間の目標を設定し、新人看護師（これまでに臨床経験のある方は除く）の教育を行っていきます。

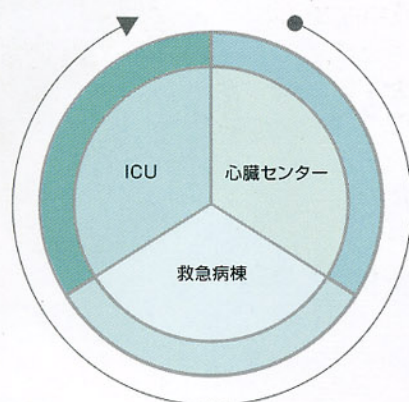
■ 外科コース



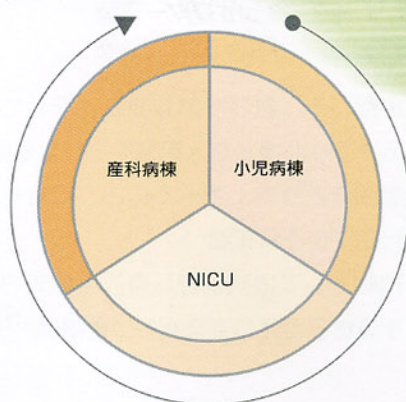
■ 内科コース



■ 超急性期コース



■ 母子コース



- 3ヶ月毎のローテーションです。
- それぞれの病棟で目標を設定し教育します。(主疾患を中心に学ぶ)
- 9ヶ月後に部署へ配属。



ICU



NICU



心臓カテーテルユニット



救急医療センター